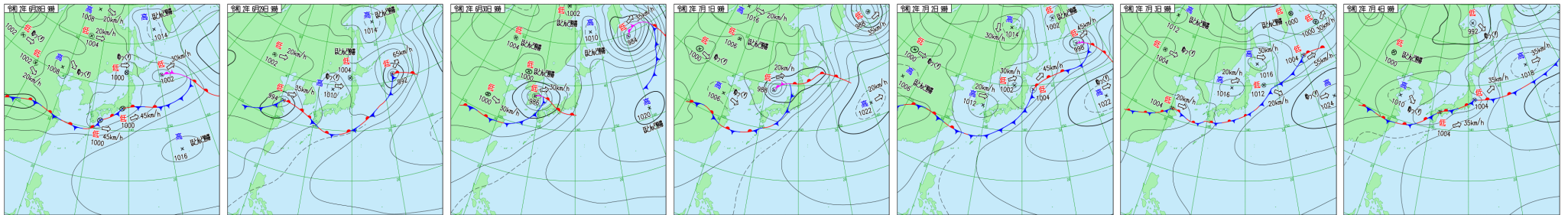


■天気図（6月28日～7月4日 ※毎日午前9時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

28日は九州～関東の南岸に延びる梅雨前線が西から次第に南下。29日は移動性高気圧が日本海を進み、華中から前線を伴った低気圧が黄海に進んできた。30日は前線を伴った低気圧がゆっくりと朝鮮半島を通過。低気圧から延びる前線が西～東日本を通過した。1日、日本海の低気圧は閉塞し、前線は本州を通過。夜には東北の太平洋沿岸に発生した低気圧が前線を伴い、日本海の低気圧は前線と切り離された。2日、対馬付近の移動性高気圧が勢力を強め、梅雨前線は沖縄付近まで南下。前線を伴った低気圧は北海道の東へ離れた。3日、北海道や本州は高気圧に覆われた。一方、梅雨前線が西から次第に北上し、九州付近にかかった。4日は、梅雨前線が九州～本州南岸にかけて延びて停滞。前線活動が活発化し、九州では記録的な大雨となった所があった。

■降水

28日は梅雨前線に伴う雨雲の影響で、午前を中心

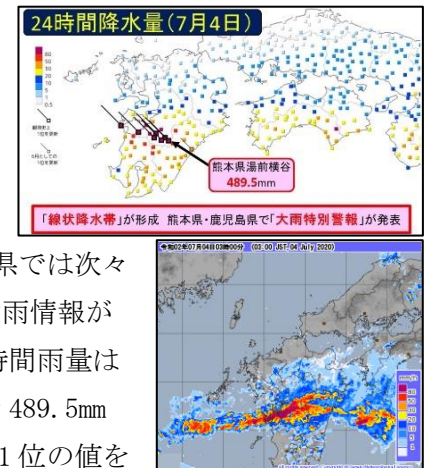
に西～東日本の広範囲で雨が降った。29日は黄海の低気圧から延びる前線が九州を通過。九州や中国、四国で雨が降り、九州南部では激しい雨が降った。30日は梅雨前線の活動が活発となり、西～東日本の太平洋側を中心に大雨となった。愛知県北設楽郡茶臼山では1時間に68.5mmの非常に激しい雨を観測。高知県繁藤では1時間雨量が77.5mmを観測し、また、12時間降水量は289.0mmを記録し6月の1位の値を更新した。1日も東日本の太平洋側や東北では活発な雨雲が通過。1時間雨量が、鹿児島県徳之島空港で65.5mm、岩手県岩泉で55.5mmの非常に激しい雨が観測された。2日、梅雨前線が南下したことで、沖縄では梅雨空が戻り、局地的に激しい雨が降った。北海道では動きの遅い低気圧が接近し、広範囲で雨が降った。3日は梅雨前線が再び北上。1時間降水量が鹿児島県八重山で94.5mm、東市来で98.5mmの猛烈な雨を観測。また、鹿児島県薩摩川内市甕島では50年に1度の記録的な大雨となった。4日、活発な対流雲が線状に連なった「線状降水帯」が形成され

た影響で、九州では集中豪雨に見舞われた。鹿児島県や熊本県には「大雨特別警報」

が発表され、熊本県では次々と記録的短時間大雨情報が発表された。24時間雨量は熊本県湯前横谷で489.5mmを記録(観測史上1位の値を更新)。熊本県の球磨川では河川の氾濫が発生し、人的被害や住宅の損壊・浸水などの被害が発生した。

■気温

28日、梅雨空となった関東では日照時間が短く、東京都心では最高気温が24.9℃と梅雨寒になった。2日は梅雨前線が南下したことで、西～東日本の太平洋側では梅雨の晴れ間となった。群馬県前橋では最高気温が34.5℃を観測。東京都心では30.8℃を記録し、6日ぶりの真夏日となった。



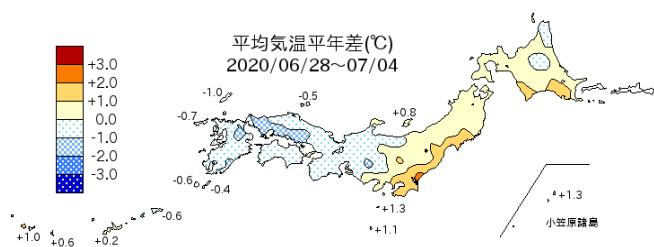
■今期間（6月28日～7月4日）の天候のまとめ

平均気温は、北海道～関東の太平洋側で平年より高くなった。特に、釧路では1.7℃、仙台では1.8℃平年より高くなった。一方、北海道の道北や東海、西日本の各地では平均気温が平年より低く、特に、山陽では平年より1～2℃程度低かった所があった。

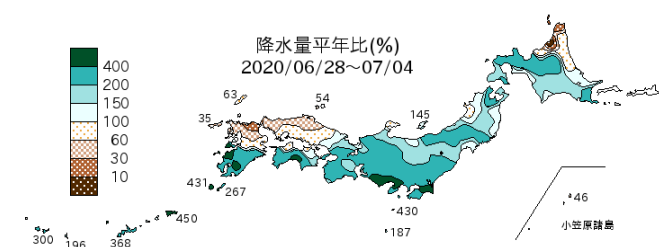
降水量は、北海道の道北や西日本の日本海側を除く各地で、平年を上回る雨量となった。特に、梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、西～東日本の太平洋側では降水量が平年の4倍以上となった所があった。一方、西日本の日本海側では降水量が平年を下回り、福岡では平年の17%と極端に少なかった。

日照時間は、四国や九州の一部で平年を上回り、高知では平年の132%と特に長かった。一方、その他の各地では、日照時間が平年を下回った。特に、北海道の太平洋側や新潟では日照時間が40%前後と、平年の半分に満たなかった。

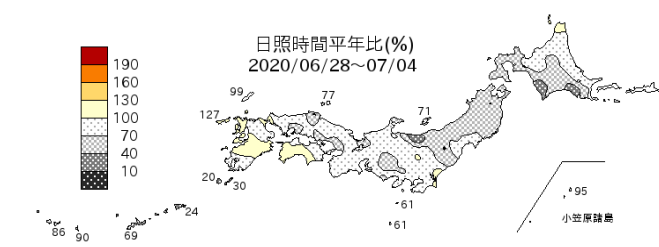
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（％）



■日照時間の平年比（％）



札幌	18.9 (+0.2)	旭川	18.4 (-0.2)
網走	15.3 (+0.4)	釧路	15.2 (+1.7)
室蘭	16.4 (+0.5)	秋田	21.1 (+0.2)
仙台	21.8 (+1.8)	前橋	24.3 (+1.2)
東京	24.3 (+1.4)	長野	21.8 (-0.1)
新潟	22.3 (+0.3)	金沢	22.8 (-0.2)
名古屋	24.3 (-0.2)	大阪	24.6 (-0.8)
松江	22.5 (-0.7)	広島	23.6 (-1.2)
高知	24.5 (-0.4)	福岡	24.5 (-0.6)
長崎	24.0 (-0.7)	宮崎	24.6 (-1.1)
鹿児島	25.5 (-0.9)	那覇	28.8 (+0.2)

札幌	49.0 (334)	旭川	35.5 (235)
網走	17.5 (136)	釧路	48.5 (187)
室蘭	43.5 (129)	秋田	43.0 (96)
仙台	64.5 (138)	前橋	79.0 (174)
東京	98.5 (211)	長野	74.5 (197)
新潟	125.5 (266)	金沢	127.0 (187)
名古屋	130.5 (219)	大阪	111.5 (205)
松江	31.5 (42)	広島	85.5 (93)
高知	375.0 (434)	福岡	15.5 (17)
長崎	84.5 (81)	宮崎	342.5 (405)
鹿児島	346.5 (337)	那覇	82.0 (368)

札幌	83	旭川	71	網走	79
釧路	39	室蘭	42	秋田	63
仙台	89	前橋	109	東京	97
長野	77	新潟	45	金沢	77
名古屋	71	大阪	75	松江	57
広島	66	高知	132	福岡	100
長崎	114	宮崎	98	鹿児島	96
那覇	69				